

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名 No. 560606 未熟児養育医療給付事業費		主管課名 保険年金課								
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 塚田 芳司						
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	医療費助成の充実								
	(1)事業の概要										
	身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費を公費で負担する			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称 単位 医療費助成件数 件							
				その指標							
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		利用者からの申請に基づく養育医療券の発行に基づく支払い事務	受給者データのシステム管理	国保連等からの請求に						
	26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたもの			名称 単位 未熟児養育医療に該当する乳児 人								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
医療費にかかる経済的負担を軽減する			名称 単位 医療費支給総額 千円								
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
医療費に関する不安を取り除き、安心して医療を受けてもらう			名称 単位 こども医療助成受給者数 人								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		件		24	24	24	25	25			
(6)の対象指標		人		9	9	9	9	9			
(7)の成果指標		千円		2,332	3,000	3,090	3,183	3,278			
(8)の結果の成果指標		人		9,030	9,120	9,211	9,303	9,396			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	03
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	0	2,336	3,014	3,104	3,198	3,293			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	721	1,147	1,181	1,216	1,252		
		県支出金	千円	0	424	573	590	608	626		
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他	千円	0	476	704	725	747	769		
		一般財源	千円	0	715	590	608	627	646		
人件費 B		千円	0	927	927	927	927	927			
正職員従事時間×人数		時間×人	×	250 × 1	250 × 1	250 × 1	250 × 1	250 × 1			
正職員以外の人件費		千円		0	0	0	0	0			
その他費用 C		千円		62	62	62	62	62			
トータルコスト A+B+C		千円	0	3,325	4,003	4,093	4,187	4,282			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人		369	445	455	465	476			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560606	未熟児養育医療給付事業費
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成25年4月 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
愛知県が行っていた事業が市町村の事務として行うようになったため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する			
					根拠法令	みよし市母子保健法施行細則		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	→	この事務を行う根拠又は理由	未熟児養育医療対象世帯の医療費の負担軽減		
					内容			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	→	理由			
					内容			
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由又は内容			
					理由又は内容			
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由又は内容	財政への負担が大きく、これ以上の医療費支給額の増加は望ましくない		
理由又は内容								
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	→	類似事業名					
			類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない				
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	理由又は内容					
			理由又は内容					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	理由又は内容					
			理由又は内容					
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	→	理由又は内容					
			理由又は内容					
4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性		拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		福祉医療費などと同様将来的に医療費の増大が見込まれる						